



白バラ牛乳
大山乳業農業協同組合

酪農だより

あなたへ贈る「白の一滴、心の一滴」ー酪農家の心を食卓へー



今月の特集

大山農協のあゆみ 製品づくりの歴史編

現場潜入

創立75周年の取り組み紹介

各種活動レポート

指導課通信

大山乳業農協からのお知らせ



おかげさまで

75th
Anniversary
since 1946



創立75周年記念特集

大山乳業農協のあゆみ 写真で振り返る 製品づくりの歴史編

写真上：瓶牛乳製造ライン
写真下：1000mlパック製造ライン

伯耆酪農組合発足と 製品づくりの歴史

大山乳業農協の創立50周年記念誌を読み進めると、組合発足当時の製造のあゆみを見つけました。

そこには、大山乳業農協が歩んできた製品づくりの歴史と、それを後押しした拠点づくりの歴史があります。今回は、創立50年までの製品作りにまつわる歴史を紹介します。

発足当初の伯耆酪農組合は、市乳・バター・乳飲料のみの僅かな製造量でした。その後、集乳量の増加に従い、製造品目・量とともに増加すると、製造部門でも、設備の改善が次々と図られて行きました。製造品目も増えていく中、20年代は無糖・加糖の練乳が中心で、その後30年代に入ると、粉乳の製造を開始します。特に、33年からはアイスを魔法瓶を使い販売する手法が当たり、アイス部門が飛躍的に成長しました。

そして昭和40年代後半に入ると、経済情勢が激変するとともに酪農家戸数の減少や生乳生産量の停滞など、先行き不安な状態が続き、ようやく経済安定成長路線に移行すると、製造販売部門でも、市乳工場の増改築をはじめ、アイスクリーム、菓子、ヨーグルト工場の新増設を実施して行きました。



販路拡大が 白バラファンの笑顔を増やす

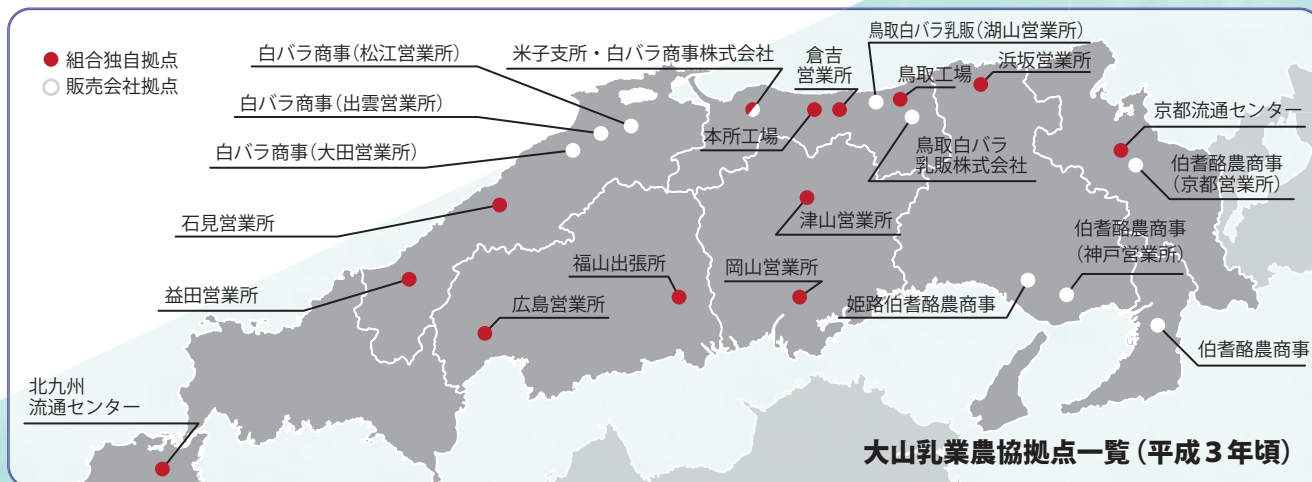
大山乳業農協では時代の変化とともに次第に増え続ける集乳量に対応する製品の売り先確保が課題となりました。

当時を振り返った言葉には、「当時不慣れた農民組織にとっては幾多の困難を伴うこと」と記されています。そんな中、製品の売り先を確保するべく、組合が取り組んだのは「販売会社の設立」でした。

昭和34年5月に大阪市に半額出資の協同会社「伯耆酪農商事(株)」を設立すると、35年に米子白バラ商事(株)、36年には鳥取乳業(株)にも資本参加し販売拠点づくりを進めました。

一方で、浜田・津山・倉吉と各地に組合独自でも営業所展開による販売先の確保にも取り組み、昭和50年代には次々と県外の営業所や物流センターが業務と開始し、県内外13ヶ所の組合独自拠点と4販売会社10拠点の販売網を確保していきました。

最近、お客様から「笑顔の時間が増えた」という言葉を頂くことが増えたように思います。当時の努力が時を越え、多くのお客様の笑顔に繋がっているのではないと感じました。



年表で振り返る 製造設備と 拠点整備の歴史

昭和 20 年代

- 昭和 21 年 創業開始、市乳、バター、乳飲料の製造販売を開始
- 昭和 24 年 組合事務所と加工所の竣工
- 昭和 28 年 美保酪農農協ボイラー室新築、乳酸飲料の製造の着手
- 昭和 29 年 伯耆酪農農協、清涼飲料製造施設新設及び乳業設備増設



昭和 40 年代

- 昭和 41 年 鳥取白バラ乳販株式会社設立
- 昭和 46 年 鳥取工場新築
廃水処理施設完了

昭和 60 年代～

- 昭和 60 年 京都流通センター移転
鳥取工場増改築完成
津山営業所移転
アイスクリーム工場増築完成
- 昭和 61 年 本所資材倉庫完成
- 平成 2 年 新ヨーグルト工場完成
福山出張所開設
- 平成 3 年 鳥取工場紙容器充填機更新
- 平成 4 年 排水処理施設更新
- 平成 5 年 冷凍庫新設

昭和 30 年代

- 昭和 31 年 伯耆酪農農協粉乳工場建設
- 昭和 32 年 粉乳の製造販売開始
アイスクリームの製造販売を開始
- 昭和 34 年 大阪に伯耆酪農商事株式会社設立
- 昭和 35 年 白バラ商事株式会社経営に参加
- 昭和 36 年 伯耆酪農農協浜田営業所開設、本館新築
- 昭和 37 年 伯耆酪農農協津山営業所開設
伯耆酪農農協倉吉支所落成
- 昭和 39 年 紙容器による牛乳の販売を開始

昭和 50 年代

- 昭和 51 年 江津営業所新築完成
浜坂営業所新築完成
- 昭和 53 年 京都流通センター開設
冷凍庫完成
- 昭和 54 年 市乳工場、アイスクリーム工場
建物完成及び機械施設増設
広島営業所開設
- 昭和 55 年 鳥取工場污水处理施設を設置
- 昭和 56 年 鳥取工場紙容器充填機を増設
アイスクリームバイターライン購入
- 昭和 57 年 浜田・江津営業所を統合し、石見営業所開設
益田営業所新築完成
北九州流通センター業務開始
- 昭和 58 年 新乳製品（菓子）工場完成
- 昭和 59 年 新冷凍庫完成
サイロタンク据付（本所）

おかげさまで

75th
Anniversary

since 1946

取り組み紹介

P R・記念誌編

いよいよお披露目！
75周年記念酪農PR動画

創立75周年を記念し、酪農指導部と総合企画課が中心となり鳥取県の酪農家の想いを形にするPR動画を制作しました。

今回の動画には日野町の小谷牧場の皆さんにご協力頂き、酪農家の日々のようすや酪農家の生活を映像作品として伝える内容となっています。

この動画は、「酪農をPRすること」を目的としていますが見てくださった方に普段飲んでいる白バラ牛乳に込めた酪農家の想いを感じ取って頂きたい、というメッセージも込められています。

今回は、時間をかけて作られた動画のバックステージを紹介します。

小谷さんの魅力を引き出す
3分間の妥協なき作品

今回制作した動画は約3分。その中には、小谷さんの気持ちを届けるための工夫が細部に施されていると言えます。

制作現場では、小谷さんから就農に至った経緯や、酪農に対する想い、家族への想いなどを伺うことが出来ました。

制作に携わったスタッフは、「小谷さんの持っている内なる熱意を形にしたい」と小谷さんの様々な気持ちを汲み取るようにカット割りや演出、音楽の選定にもこだわりました。

妥協なく、諦めず、こだわりのPR動画が完成し、酪農家の日々の風景に小谷さんの想いを乗せた情緒的な作品になっています。

今回の動画を見て、1人でも多くの方が「酪農って素敵な職業だな」と思ってもらえると嬉しいです。

動画は10月20日より組合YouTubeチャンネルや組合ホームページなどで随時公開していく予定です。

皆さん是非ご覧いただき、たくさんの方に鳥取県の酪農家の姿を伝えていきましょ。



ご家族の皆さんにも出演頂きました



今回の主人公の小谷さんです

大山乳業農協 創立75周年記念誌製作中

現在、創立75周年記念準備委員会では、創立70周年以降の5年間の出来事をまとめた75周年記念誌を製作しています。

テーマを「つなぐ想い」と題し、大山乳業農協の歴史や想い、酪農家の皆さんの想い、製品づくりに込めた想い、そしてお客様への感謝の想いなど様々な想いをこれからも繋いでいくというメッセージを込めました。

記念誌は、10月20日を目途に皆様のお手元にお届けする予定となっています。



是非、ご覧ください



WEBカメラへ身振り手振りで伝わりやすいように工夫しました



画面越しに伝わる笑顔が印象的でした

営業課レポート

鳥取県の白バラ牛乳で「ラッシー & バター」づくりに挑戦!

8月19日(木)、森ビル主催の「キッズワークショップ」にて小学1年生から6年生の60組に、オンラインでラッシー & バター作りを行いました。

イベントでは牛乳とヨーグルトをシェイクして作る「ラッシー」を作りました。作る前に一口だけ味見をしてもらうと「おいっしー!」と声が上がりました。また、バターづくりの間に大自然で育つ牛の様子や工場で牛乳を作る様子をVTRで紹介し、鳥取県や大山乳業のPRを行いました。中には、映像に夢中になり手が止まってしまう場面もありましたが、応援団で登場したカウィーと親御さんの力を借りながら無事に完成する事ができました。最後にクラッカーやパンにバターを塗り、ラッシーと一緒に試食会を行いました。

子ども達は終始楽しそうな笑顔が印象的で、感想ではまた作りたいという声を沢山頂きました。

今回は主に関東圏の方が多いイベントでしたが、今後もこのような活動を通じて様々なエリアへ白バラ牛乳のPRを行いたいと思います。

新商品の!

あの「白バラコーヒー」から甘さひかえめが発売!!

白バラコーヒーの甘さが気になる 皆様へ朗報です!

期間
限定

白バラコーヒー

甘さひかえめ

すっきり
とした甘さ
白バラコーヒー
に比べ甘さが約
半分!

様々なシーンで
楽しめる
いろいろな
食べ物と相性
GOOD!!

スイーツや
食事にも

キャンペーンのお知らせ



ぜひ白バラコーヒーと
飲み比べて実感してください!

9月28日(火) 発売

第5回 牛乳の容器

牛乳の容器の主流は紙パックですが、大山乳業では瓶製品にも力を入れているため、これまでも様々なデザインの瓶容器が使われてきました。

前回の酪農だよりでもご紹介がありましたが、この度これまでにないかわいらしいデザインの瓶容器が登場しました。もちろん日本ガラスびんデザインアワードを受賞した瓶の形はそのままに、店頭でも目を引く牛柄模様の瓶です。これは目立ちそうですよ。

さて紙容器が主流の中、瓶容器を使うことのメリットについてご存知ですか？

メリット

- ・密封性が高いため、外気と遮断でき、臭い移りがなく素材本来の味が楽しめる
- ・瓶はリユースできる(再使用できる)、リサイクルできる(再利用)ため環境負荷が少ない

などです。

よくお客様から「瓶牛乳を飲むと紙容器のものより美味しく感じる」と言われることがありますが、こういった瓶容器の特性も美味しさに貢献しているかもしれませんね。

大山乳業農協の瓶製品の歴史は古く、その間何度もデザイン、瓶の重さの改良が行われてきました。今回デザインを一新し、よりみなさんに親しんで頂ける製品になっています。ぜひ一度手にとってみてください。



営業所レポート 京都生協夏休み親子企画開催!

8月19日(木)、8月25日(水)の両日に京都生協の「夏休み親子企画せいきょう牛乳、鳥取牛の生産者と交流しよう!」が開催されました。

本イベントは、一昨年まで毎年開催されておりました産直交流のキャンプに代わりオンラインを利用したクッキングイベントとして企画開催されました。京都営業所の職員が牛乳とヨーグルトを使用したヨーグルトラッシー、鳥取県畜産農協がハンバーガーづくりを紹介し、それぞれの自宅から参加した生協組合員の親子と一緒にオンライン上で交流しました。

画面越しではありましたが、楽しんでいるようすが伺えました。感想交流でも、「コロナ禍で、子どもを外へ遊びに連れて行



ラッシーづくりのようす

けないなかで、今回のような楽しいイベントをしていただいて良かった」「コロナが落ち着いたらぜひ鳥取に行きたい」といった声が上がっておりました。

私のオススメ

みなさんこんにちは。4月から酪農課に配属になりました岡本です。

私のオススメは白バラヨーグルト生乳100です。

ヨーグルトは新鮮な生乳に乳酸菌を添付して時間をかけて丁寧に作られています。その中でも生乳だけを使用したプレーンヨーグルトが好きです。そのまま食べても美味しいですが、お好みでジャムやハチミツを入れて食べると格別です。

美味しく食べて腸内環境が整うと思うと、つい食べ過ぎてしまいます。

皆さんもアレンジして召し上がってみてください。



みなさんのおいしい食べ方を見つけてください!

指導課 通信

今月のトピックス

・暑熱対策プロジェクト vol.5

鳥取農業改良普及所管内における暑熱対策の事例紹介

鳥取農業改良普及所管内における暑熱対策の事例紹介

(鳥取農業改良普及所田中 巧)

1. はじめに

近年、夏の暑さは増すばかりで、天気情報で聞かれる「観測史上最高」という言葉にすっかり慣れてしまいましたが、そんな天気情報でよく聞く「平年に比べ」という言葉。気象庁は1991年～2020年の期間のデータを基に今年10年ぶりに新しい「平年値」に更新し、5月19日(水)から使用されています。鳥取地方気象台のデータを例にすると昨年まで使用していた平年値に比べ、5～9月末の平均気

温では凡そ0.4℃高くなっています。着実に夏の気温は上昇しており、暑熱対策の重要性が増していることを実感します。今回は県東部で行われている暑熱対策について2戸の取組事例を紹介いたします。

2. 管内の暑熱対策実施事例

(1) ドロマイト石灰塗布(K牧場)

ドロマイト石灰塗布と言え、屋根というイメージが強いですが、この牧場では外から牛舎内に引き込む風の通り道(コンクリート床面)の放射熱を抑えるためにドロマイト石灰塗布と遮光ネットの設置をしました。(図1)

● 調査の概要

調査日	R3年8月4日(14時頃)
天候条件	外気温34℃ 晴れ
調査方法	ドロマイト石灰塗布を行ったコンクリート床面を放射温度計で測定
比較条件	①日なたのアスファルト道路 ②牛舎敷地内の床面 ③遮光ネット下の床面 ④日陰の床面



図1 反射温度計計測位置

測定の結果、日なたのアスファルト舗装道路と遮光ネット下を比べるとその差は20℃以上の差がありました。また、日なたでもドロマイト石灰塗布がされている部分はドロマイト石灰塗布なしの部分と比較すると10℃以上の差が認められ、ドロマイト石灰による放射熱を抑制する効果が見られました。実際、この牧場に行くと、敷地内に入った途端に涼しさを感じることが出来ます。(表1)

K牧場ドロマイト石灰塗布効果検証						平均
8月4日						
①	日なた(アスファルト舗装)					54.3
	55.4	51.2	54.3	55.5	55.1	
②	日なた(コンクリート舗装+ドロマイト塗布面)					44.8
	44.2	43.5	45.1	45	46.4	
③	ドロマイト塗布面(コンクリート舗装+遮光ネット下)					31.8
	34.1	33.2	30.9	30.6	30.2	
④	ドロマイト塗布面(コンクリート舗装+日陰)					30.2
	29.6	30.3	30.3	30.4	30.3	

表1 放射温度計計測結果一覧

(2) 制風板の設置

K牧場では引き込んだ風を牛舎内に満遍なく行き渡らせるための工夫も施してあります。牛舎構造は対尻式のつなぎ牛舎(20頭×2列)。出入口と反対側(奥側)には120cmタイプの換気扇が7台設置されていて、牛舎の入り口から奥へと風を引き込む造りです。牛舎側面及び天井は締め切ら

れ、風洞状態にしてあるため出入口と換気扇直前の風速はかなり高いのですが、牛舎内の柱、繋留している牛の影響等で場所によって風速に偏りが生じてしまいます。牛のいる場所だけでなく風速を上げるのが風を利用した暑熱対策の力ギになります。(図2)

風速による牛の体感温度は「気温 $\times 1.6 \times \sqrt{\text{風速}(\text{m/s})}$ 」で計算することが出来ます。

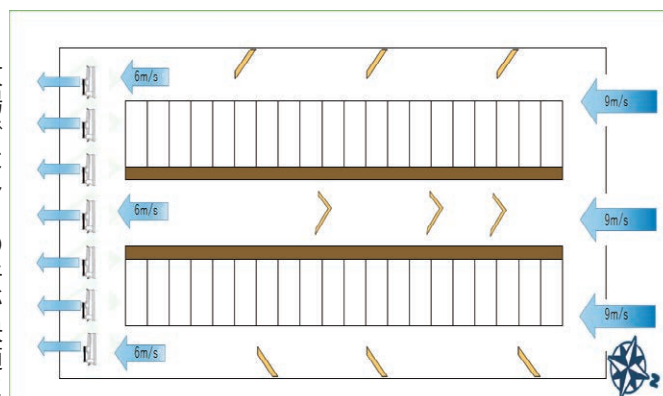


図2 K牧場の搾乳舎配置図

K牧場では多くの牛が快適に過ごすために12mm厚合板(180cm×90cm)を通路に置き、風を分散させています。また、飼槽側は壁に合板を立てかけて設置。牛舎中央通路には自立出来るように合板2枚を丁番で結合して設置しています。

この板(以下、制風板と表記)の効果について牛舎内の風速を測定しました。



制風板の配置(中央通路)

● 調査の概要

調査日	R3年7月16日(16時頃)
天候条件	外気温29.2℃ 晴れ
調査方法	制風板を設置している付近で風速を計測
比較条件	制風板の有無

制風板の大きさや配置は現在も試行錯誤をしているのですが、制風板が無い状態ではほぼ無風だったのに対し、設置することにより0.5〜1.2m/sの風速を確保できていました。場所により風速に差はありますが、特に牛舎の東側では全体的に風速が上がり、狙った効果が出ていました。

(3) スポットクーラーを利用したダクトファン(N牧場)

前述のK牧場の他にも、牛に当てる風の温度を下げる試みをされている

N牧場について紹介します。

据置型のスポットクーラー(D社製・定価1,340千円(税抜)消費電力7.15kW)を設置し、円筒状のアルミダクトを介して飼槽側上部に取り付けたダクトファンに冷たい空気を送り出しています。

ランニングコストは電力会社との契約内容によって異なるので、あくまで参考ですが、低圧電力なら夏季電力単価は15.01円/時なのでこのスポットクーラーの場合は107円/時、24時間運転なら2,568円/日と試算されます。(図3)



スポットクーラー



飼槽上のダクトファン

N牧場はフリーストール牛舎で長さ約22m、内径40cmのダクトファン

は飼槽の上に設置され、風が牛の首から肩に当たるよう風穴が開けられています。

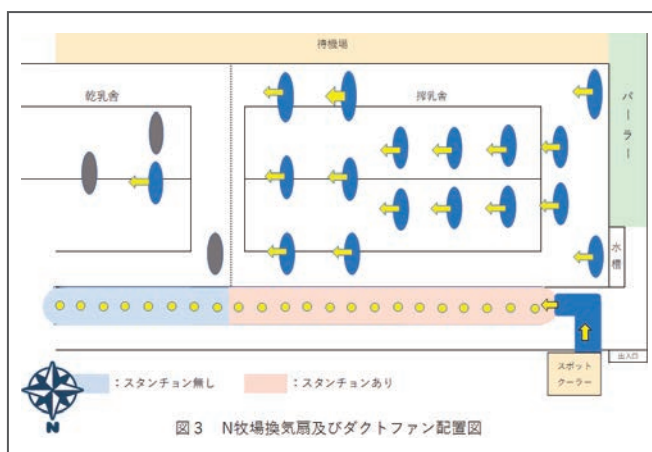


図3 N牧場換気扇及びダクトファン配置図

スポットクーラーの能力を測定するため7月20日から8月2日の期間スポットクーラー吸気口付近の温度とダクトファンの始点と終点の温度を24時間温度を測定しました。朝夕の搾乳時にはクーラーの電源を切り、送風のみ行う場合もあるため、スポットファンの吸気口付近の気温、ダクトファンの始点及び終点の温度差は小さくなっています。(表2)

外気温に比べ始点から吐出される空気の温度は概ね5〜7℃低くなっていました。終点で吐出される空気は

クトファン内を移動中に温められるため、始点よりも約2℃温度は高くなっていました。十分な風速が確保(ダクトファンから吐出される空気の風速は始点では10m/s、終点では9m/s)されているため暑熱対策として十分な効果があると考えられます。

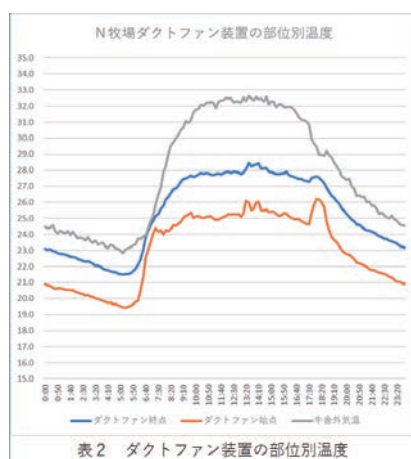


表2 ダクトファン装置の部位別温度

3. 最後に

9月ともなれば朝夕の気温は低くなり時折涼しさを感じる日も多くなります。今年は7月上旬の大雨や8月上旬の台風9号の印象が強く、近年では比較的涼しい夏だと感じている方も多いかもしれません。実際、8月中旬の時間毎の平均気温は30℃未満でしたが、下旬から暑さが再び戻って来ています。

9月以降もしばらくは同様の傾向が続くと考えられますので、引き続き暑熱対策を継続していただきたいと思います。

輸入粗飼料の情勢

品 目	今後の改定要因			特 記 事 項
	品代	為替	フレート	
US産ビートパルプ	↑	→	↑	ビートの産地相場は、堅調な穀物相場を背景に依然として内需及び欧州やメキシコなど海外からの引き合いが強く、高値で取引されている。
アルファルファヘイ	↑	→	↑	コロンビアベースンでは、3 番刈を終え、4 番刈の収穫が開始されている。7 月下旬から8 月上旬に掛けて、産地周辺で山火事で、圃場での乾燥に時間を要したことから3 番刈は過乾燥気味な品質が多く見られる。西海岸全域の早魃の影響で自給飼料が不足するアイダホ州やモンタナ州といった近隣州の酪農家および肥育農家が産地で旺盛に買い付けを行っており、上級品から低級品まで1 番刈以上の価格で取引されており相場は上昇を続けている。
USチモシー	↑	→	↑	コロンビアベースンとエレズバーグでは2 番刈が収穫されている。多くの生産者で換金性の高いトウモロコシや豆類へ転作しており、2 番刈の生産量は前年比で大幅に減少する見込みであり、産地相場については発生量が減少するなか、2 番刈は引き続き高値で取引が行われている。
スーダン	↑	→	↑	主産地インペリアルバレーでは、2 番刈の収穫が終盤を迎えている。8 月中旬と9 月上旬に降雨があり、被害が発生している。一部輸出業者によると21 年産の中級品から下級品は作付面積減少に加え、今回の降雨の影響で生産量は例年の50%程度になると言われている。産地価格は一段と上昇しており、輸出業者によってはこのような状況下、中級品以下のグレードを十分に確保できず、日本の各顧客に対し出荷制限を設ける動きも見られる。
カナダチモシー	↑	→	↑	アルバータ州南部レスブリッジでは1 番刈は天候にも恵まれ、上級品中心の発生となった。一方、6 月に産地を襲った熱波の影響で、単収が減少しており生産量は例年比で30%程度減少している。2 番刈の収穫は開始されたばかりではあるが、収穫前の圃場の状態は良好で、上級品の発生が期待されている。中部のクレモナ地区では、天候に恵まれたため、中級品以上の品質が多く生産されている。産地相場はアルバータ州全体で熱波の影響を受け自給飼料が不足しており、内需を中心に旺盛に取引され、特に発生量の少ない下級品の相場が大幅に上昇している。
オーツヘイ	→	→	↑	【西豪州】例年以上の単収になることが予想されている。 【南豪州】当初、降雨が少なく生育が遅れていたが、7 月～8 月にかけて降雨があり、持ち直している。現時点では単収は例年並みになることが予想されている。 【東豪州】7 月～8 月に降雨があった影響で、地域によって生育状況にバラつきがあるものの、東豪州全体として例年並みの単収を見込んでいる。
クレイングラス	↑	→	↑	生産者によっては4 番刈の収穫を開始している。3 番刈の作況は高温多湿のなか収穫されたため、茎が固く、色目のぼやけた品質が目立ち、低級品が多く発生している。産地ではデュラム小麦の相場が急騰していることや肥料代を中心に生産コストが上昇しているため、4 番刈で収穫を終え22 年産の生産に向け転作準備を行う動きがある。産地ではスーダンやアルファルファといった牧草の相場が上昇するなか、比較的に手ごろであったこともあり、国内外からの引き合いが増えて産地相場は上昇傾向にある。

北米コンテナ船情勢

ロサンゼルス・ロングビーチ両港での混雑は再び悪化傾向にある。年末商戦に向け両港への輸入量は最盛期を迎える一方で、デルタ株の感染拡大に伴い港湾労働者が不足し、荷役処理が追いついていない。北米全体で船腹予約が難しくなっている。今後年末年始に向け、さらに船腹予約取得が厳しくなることが予想されている。海上運賃に関しては各船社、10月のGRI（海上運賃一斉値上げ）をアナウンスしている。

豪州海運情勢について

シンガポールや中国など豪州から日本向けの主要乗継港の混雑は深刻な状況にある。一部の船社では、シンガポール及び中国各港の混雑が解消されるまで、豪州から日本向けの船腹予約の受付を中止している。この状況下、各船社9月のGRI（海上運賃一斉値上げ）をアナウンスしており、1コンテナ当たりおよそ250ドルの海上運賃の値上げが行われた。



大山乳業農業協同組合 からのお知らせ

D a i n y u I n f o r m a t i o n

理事会だより

理事会にて次の議案が決議されました

8月20日提出議案

- 第1号議案 7月末経営検討について
第2号議案 各種規程の変更について

カウイーの白バラショップからのお知らせ

ネット通販サイトがリニューアルしました！



大山乳業農協直営ネットショップが リニューアルオープン！



大山乳業農協創立75周年の感謝の気持ちを込めた期間限定のバラエティセットです。乳飲料やヨーグルト、スイーツ等、大人気商品を送料込みのお得な価格でお届けします。

直売所カウイーのみるく館からのお知らせ

今月のみるく館お買い得情報！

**10月の
お買い得
セット** **わらびもち** **6個
セット**
10月1日～10月31日まで

【セット内容】
クリームわらびもち、
コーヒーわらびもち
各3ヶ

500円 税込

**ハロウィンの
飾り付き！ハロウィンセット**
販売期間：10月16日～10月31日

B200の牛乳やコーヒーや個食のヨーグルト、お菓子など7種類をたっぷり入れたお楽しみセットです！
セットの内容はお店のスタッフへお声かけください！

1,000円 税込

ネットショップも
カウイーのみるく館も
イベントがいっぱいだね！



ホームページ からのお声



■牛乳はもちろん、アイスクリームも大好きです。私は鳥取県出身なので、徳島で鳥取の味が楽しめてとても嬉しいです。
(徳島県)

■いつも宅配牛乳を楽しみにしています。コロナが落ち着いたら家族で、大山にも行ってみたいと思っています。
(山口県)

■毎日牛乳を美味しく飲ませてもらってます！次男は牛乳があまり好きではないんですが、白バラさんの小さいパック牛乳だと喜んでおいしいと飲んでくれて助かっています！
(鳥取県)

■幼少期の頃に実家で宅配便を毎月頼んでおりました。大変美味しかった思い出があります。学生時代もパックのコーヒー牛乳が甘くて美味しくて購買でよく購入していたことを思い出します。
(東京都)

■いつも応援しています。鳥取大好きで行けば大山乳業さんの商品爆買しています！甘いコーヒーが苦手なので甘くないカフェラテ販売されたら嬉しいです。
(兵庫県)

■日本一美味しい牛乳だと思ってます！工場見学に行きたいので、早くコロナ収束してほしいです。
(鳥取県)

■白バラ牛乳を飲むと幸せな気持ちになります。それを使った商品も、もちろん大好きです！
(岡山県)

大山乳業農協の新たな取り組み ユーチューブ限定で配信決定!



大山乳業農協では新商品発売PRのため、ユーチューブ限定でCM配信が決定しました。

大山乳業農協としてはユーチューブでの広告は新たな取り組みとなりますが、若者のテレビ離れが進む中、ファン層の拡大に向け、効果的に商品をPRするために導入することとなりました。

「白バラコーヒーファンに朗報です」からスタートする気になるユーチューブ広告はエリア限定配信ですが、大山乳業農協のユーチューブチャンネルでも公開予定です。公開の際には組合ホームページなどでお知らせしますので、皆さんお見逃しなく!

大山乳業農協オリジナル マスクが完成しました!



この度、大山乳業農協より組合オリジナルマスクが完成しました。

今回完成したオリジナルマスクは、新型コロナウイルス感染症拡大により、マスクが生活に必要不可欠なものとなったなかで、職員や組合員に加え宅配販売店の皆様から勤務時に使用できるマスクの製作を希望する声が多く寄せられた事から完成しました。

このマスクは、「カウイーのみるく館」と「大山まきばみるくの里」で販売致します。組合関係者が統一したデザインのマスクを着用することで、組合内の一体感を高めるとともに、商談やイベント、取材等の場面ではPRツールとして是非ご活用ください!



カウイーが見つけた大山乳業農協の歴史を紹介!

カウイーのフォトスナップ

@cowy-daisen 投稿数:09 / フォロワー:3698



昔のヨーグルトのパッケージを見ていたら、カウイーがこんなにたくさん!いろいろなヨーグルトのパッケージに使われていたんだね!ちょっと恥ずかしいけど、嬉しいな♪なんだかヨーグルト食べたくなっちゃった!

酪農だよりに関するご意見や感想は大山乳業農協
お問合せフォームからお寄せください
QRコードからもメールアドレスを取得できます▶



あの日・あの時

大山乳業「酪農だより」バックナンバーから当時の様子を
覗いてみます



今回は、平成7年9月21日発行「酪農だより第404号」より、ファームステイ「ファーム in 東伯'95」の様子です。神奈川県から8名の参加者を迎え、6日間の日程で東伯町酪農青年部の皆さんのもとで酪農体験や地元ならではのアクティビティを楽しみました。

編集後記

9月中旬を過ぎ、いよいよ秋の到来ですね。大山乳業農協で季節を感じる製品と言えば、期間限定の乳飲料です。現在発売中のバナナオ・レも大好評ですが、次に発売される乳飲料も発売が楽しみです。

酪農だより vol.716

発行責任者/小前孝夫 編集責任者/平野 浩
印刷所/山本印刷株式会社 発行日/令和3年9月20日



大山乳業農業協同組合

〒689-2393 鳥取県東伯郡琴浦町保37-1
TEL.0858-52-2211(代) FAX.0858-53-1501
<https://dainyu.or.jp> E-mail:email@dainyu.or.jp